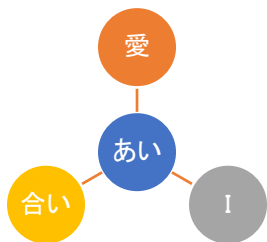


☆☆☆「あいサポート運動」について☆☆☆



愛情の「愛」、私の「I」、支え合いの「合い」に共通する「あい」と、支える・応援する意味の「サポート」を組み合わせ、障がいのある方を優しく支え、自分の意志で行動することを意味しています。

「あいサポート運動」は、地域の誰もが障がいのあるかたと共に生きるサポーターになっていただく取り組みとして、平成 21 年 11 月 28 日に鳥取県独自の運動としてスタートしました。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/aisupport/>

⇒令和 4 年 6 月 29 日に愛媛県において「あいサポート運動の連携推進に関する協定」の締結を行い、鳥取県、愛媛県が連携して「あいサポート運動」を推進することになりました。

1. 多様な障がいの特性を理解し、お互いが分かり合えるように努めましょう。
2. 日常生活で障がいのある方が困っている場面を見かけたら、声をかけ、手助けを行いましょう。
3. 「あいサポート」バッジを身につけ、気軽に声をかけやすい環境をつくりましょう。
4. 「あいサポート」の仲間の輪を広げ、共に生きるよろこびを伝えましょう。

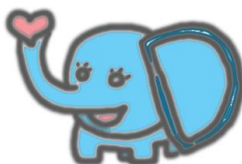
「あいサポート」バッジとは・・・障がいのある方を支える「心」を2つのハートを重ねることで表現しました。後ろの白いハートは障がいのある方を支える様子を表すとともに、「supporter(サポーター)」の「S」を表現しています。ベースとしている「橙色(だいだいいろ)」は、鳥取県出身で日本の障がい福祉に尽力された糸賀一雄(いとがかずお)氏の残した「この子らを世の光に」という言葉の「光」や、「暖かさ」をイメージしています。また、「だいだい(代々)」にちなみ、あいサポーターが広がって、共生社会の実現が達成される期待も込められています。



先月、愛媛マラソンが3年ぶりに開催されました。息子も無事に参加することができ、なんと父子同時にゴールしました。一緒に走っていたのではなく、ゴール直前に主人が息子に追いつき、手をつないでゴールすることができたのです。3時間50分で、3年前より記録を伸ばすことができ、ご満悦でした。前回は高校3年生での参加でした。卒業後に就職し、3年経ちました。息子が仕事に慣れたのか、職場の方が息子の扱いに慣れたのか(後者が濃厚)、どうか仕事は続いています。根気よく息子と向き合ってください。職場の方に感謝の気持ちでいっぱい。息子が学生のときは、憂鬱でたまらなかつた年度末ですが、今は暖かくなるのが待ち遠しいです。(垂)

ダンボクラブでは、発達障がいについて広く理解していただくための啓発活動を行っています。ご賛同いただける方の温かいご支援を募集しています。ボランティア活動にご興味のある方、ご寄付いただけます方は、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ: damboclub@hotmail.co.jp
お振込口座: 伊予銀行 小栗支店 普通 1321818
ゆうちょ 記号 16170 番号 25583311
ダンボクラブHP → <https://www.damboclub.com/>



ダンボ通信

☆164号☆
発行日:2023年3月

ダンボクラブについて

高機能自閉症、アスペルガー症候群という言葉を知っていますか？ 私たちは、そんな子どもたちを育てています。この広報は、ダンボクラブがどんな活動をしているのか知っていただくために作りました。

☆☆☆活動報告☆☆☆

★保護者会&アドバンス(SST) 2/25(土)★

保護者会では、松山学院高等学校の新開多恵先生をお招きして、座談会を行いました。学校生活や進路について、また卒業後の仕事や余暇の過ごし方についての悩みなど、新開先生に聞いていただき、助言していただきました。13名が参加し、和やかな会になりました。

★成人当事者会「ワンピース」2/19(日)★

茶話会のみの実施となりました。

また、1月の活動であいサポーター研修を受講し、あいサポート団体として認定されました。



愛媛県障がい者社会参加推進センターのHPでも紹介されました。

認定番号 第7号 ワンピース

令和5年2月16日認定



ワンピースは成人発達障害当事者の会で、当事者間で生活や仕事の悩みなどを共有しあう茶話会の開催などを通し、自己理解やコミュニケーションスキルの向上、対人関係の在り方などを学んでいます。

今回、あいサポート運動にご理解をいただき、大勢の皆様様に研修を受講していただきました。

<https://ehimesapo.com/archives/169/#News>